

プロボノを始めるための第一歩について、
セミナーを通して学んでみませんか？

プロボノ 普及啓発セミナー

1 / 29

水

13:30 ▶ 15:30

こんなお悩みありませんか？

- ✓ プロボノに興味はあるが、受け入れるためには
どうしたらいいのか、受け入れるための準備はどの
ようにしたらいいのかと思ったことはありませんか？



会場

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 カンファレンスルーム7C
(宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 7階)

内容

「プロボノ」の事例を紹介をしながら、実際にプロボノを受け入
れるためのプロジェクトを作成してみます。

開催方法

会場・オンライン (Zoom)

参加費

無料

対象

プロボノの導入に興味がある団体の方、
プロボノとして活動することに興味がある方

定員

会場30名 (オンライン参加は制限なし)

申込み

下記の申込みフォームから1月27日 (月) までにお申し込みく
ださい。 <https://logoform.jp/form/GQGB/872228>

<お問合せ先>

宮城県環境生活部共同参画社会推進課

TEL : 022-211-2576

E-mail : kyoshan@pref.miyagi.lg.jp

申込みフォーム 県ホームページ



講演



講師：渡邊 一馬

せんだい・みやぎソーシャルハブ

1997年、新設の宮城大学へ第一期生として入学。大学在学時に学生ベンチャーサークルを立ち上げ、卒業と同時に法人化、代表に就任。「世界を変える人材を数多く生み出す仕組みを創る」ことを目的として、インターンシップ事業を開始。震災直後、一般社団法人ワカツクを立ち上げ、若者が成長できる東北を目指して活動している。また、2018年よりNPO法人せんだい・みやぎNPOセンター代表理事に就任。東北学院大学など、いくつかの大学で非常勤講師も務める。

事例紹介



パネリスト：名久井 涼

せんだい・みやぎソーシャルハブ

2012年、筑波大学理工学群工学システム学類へ入学。卒業後、国土交通省東北地方整備局へ入省し、道路・都市・住宅関係の部署を経験。そのなかで地方自治体へも出向し、まちづくりやコミュニティ形成に関する業務にも携わる。2023年から、NPO法人せんだい・みやぎNPOセンターに入り、せんだい・みやぎソーシャルハブ事務局として、プロボノコーディネーターなど多様なセクターが社会課題解決に携わるための活動を行っている。



パネリスト：及川 多香子

NPO法人アートワークショップすんぶちよ

「すべての人にアートを」をミッションに、障害の有無や年齢、環境に関わらずアートに触れ、アートを通して人々が交流することを目的に、アートワークショップ、芸術祭、居場所事業など、社会包摂型アートプロジェクトを数多く行なっている。法人化から10年を目前に、今後さらなる社会的インパクトを限られた資源を活用して最大値にするべく、活動計画やロジックモデルと一緒に作ってくれるプロボノを募集した。



パネリスト：星 竜生

東北労働金庫営業統括部営業支援課

2010年4月に東北労働金庫に入庫。2019年に全国労働金庫協会に出向し法政大学大学院連帯社会インスティテュートにて非営利・協同セクターの連携について研究を行う。現在は、東北労働金庫営業統括部にてCSRを担当。本プロボノでは、転入者（5年程度以内）を対象に、コミュニティとの関わりについて、アンケート調査を行いその分析を行った。